



# 2016年度 決算説明会 イビデン株式会社 (4062)

2017年4月28日

**このプレゼンテーション資料には、2017年4月27日現在の将来に**

**関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。**

**世界経済・競合状況・為替変動等にかかわるリスクや不確定要因**

**により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。**

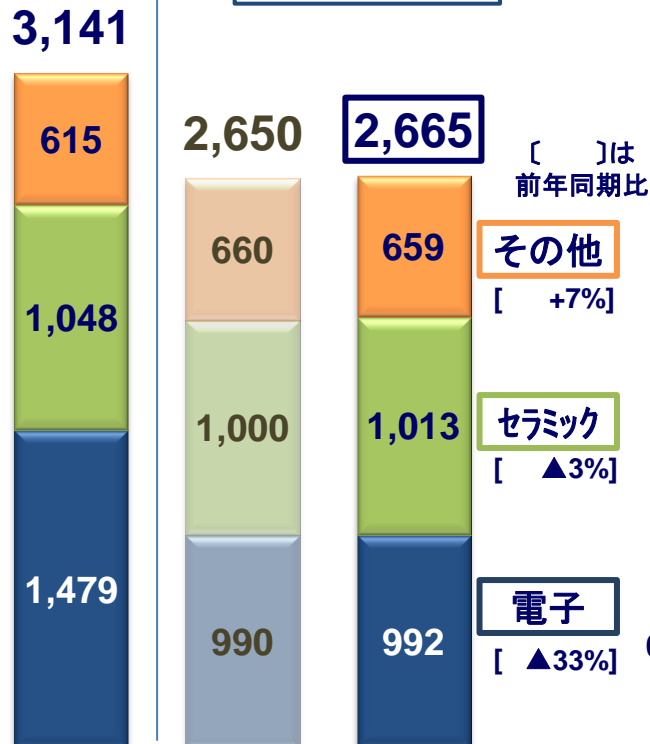
# 2016年度 実績

# 2016年度(通期) 売上高・営業利益・純利益 実績

## 売上高

(億円)

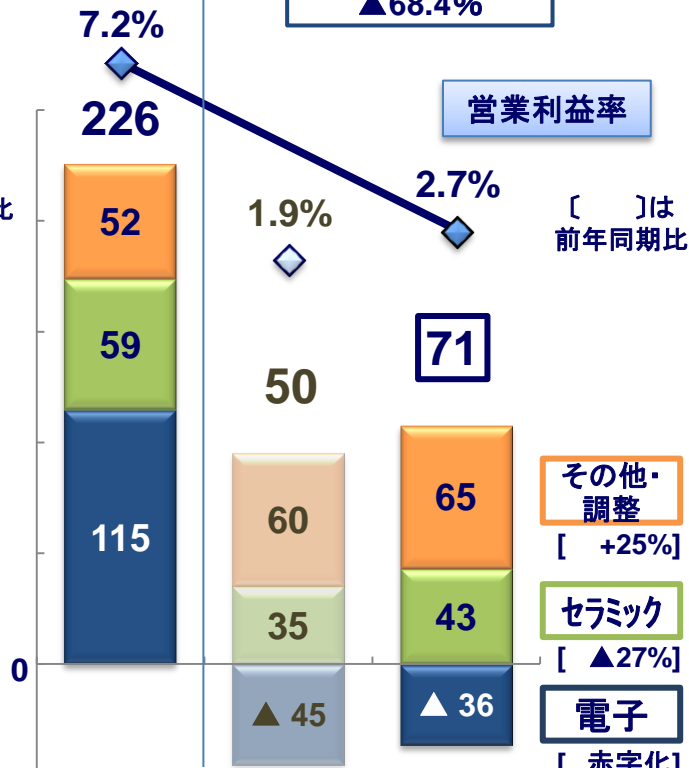
前年同期比  
▲15.2%



## 営業利益

(億円)

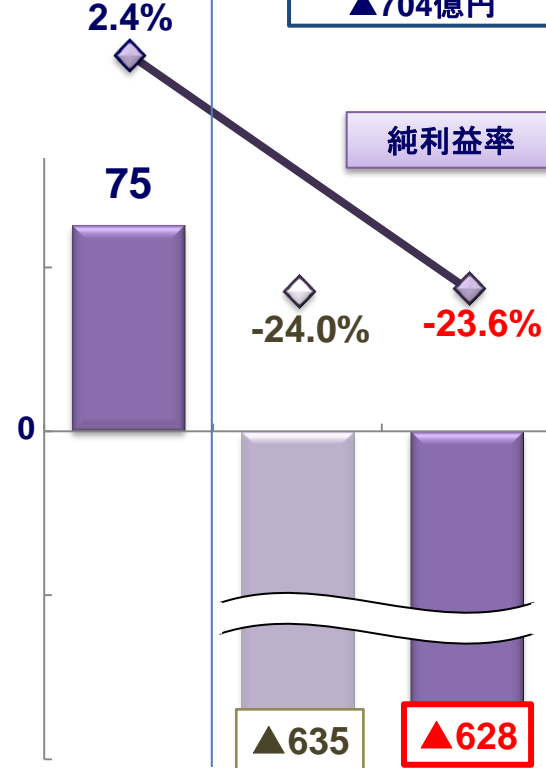
前年同期比  
▲68.4%



## 純利益

(億円)

前年同期比  
▲704億円



実績 15年度 2/3開示 16年度 実績

実績 15年度 2/3開示 16年度 実績

実績 15年度 2/3開示 16年度 実績

120	105	107	為替(ドル)
132	117	118	為替(ユーロ)

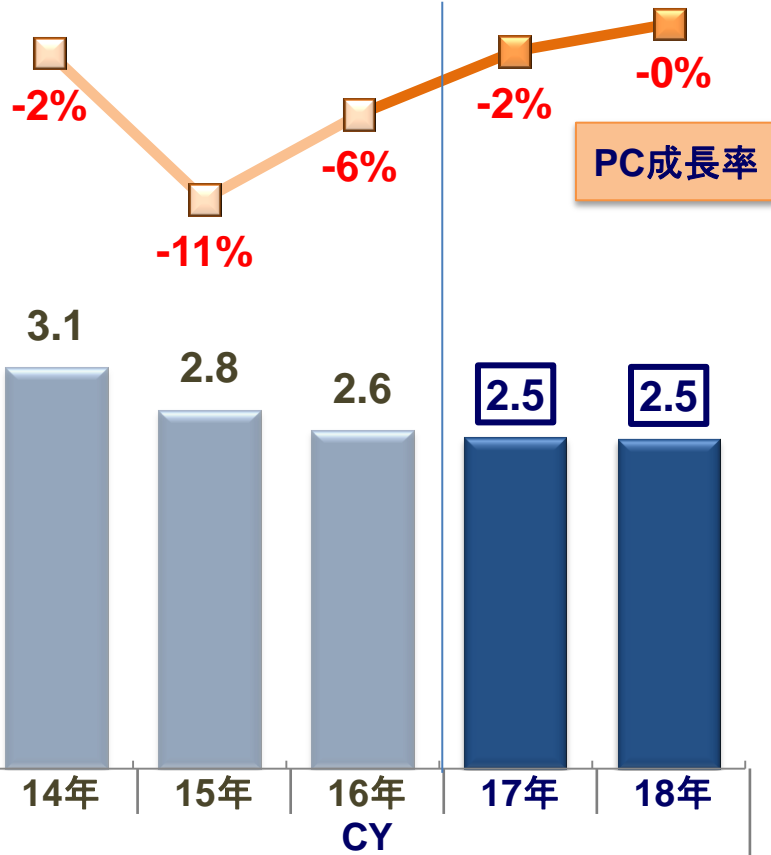
# 2017年度 見通し

# [電子]市場動向

- パソコン市場: マイナス成長継続するも、そのペースは鈍化(好転)
- ハイエンドスマホ市場: 16年を底に、17年以降プラス成長に転ずる予測

## パソコン市場

(単位: 億台)

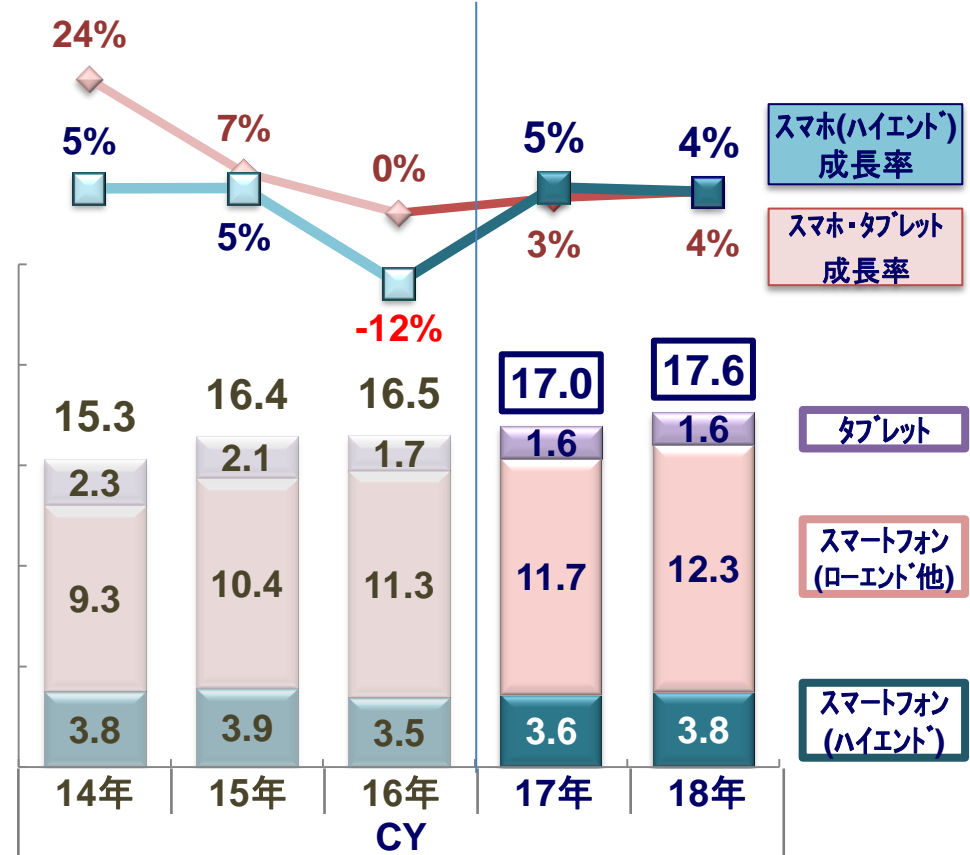


実績

予測

## スマホ・タブレット市場

(単位: 億台)



実績

予測

# [電子] 伸びる市場から新規顧客を開拓

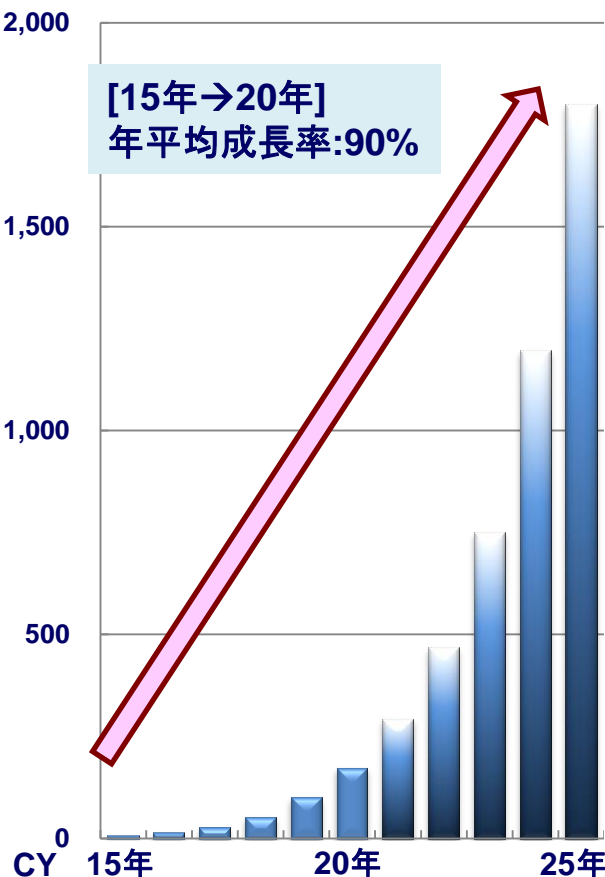


□ 電子市場を牽引する『IoT・車載デバイス・データセンター』関連商品の早期事業化を図る

## IoTデバイス市場

(単位: 兆円)

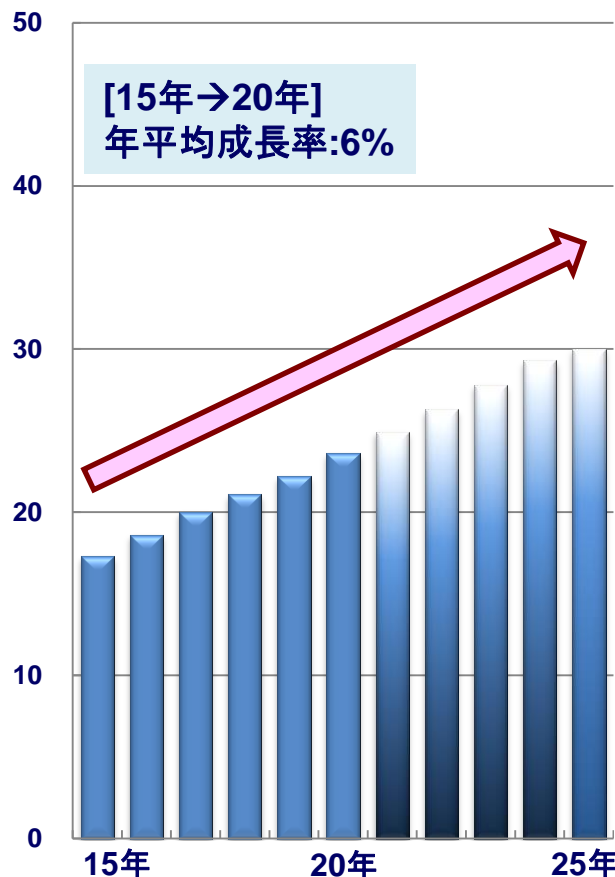
※化デテ調ベ



## 車載デバイス市場

(単位: 兆円)

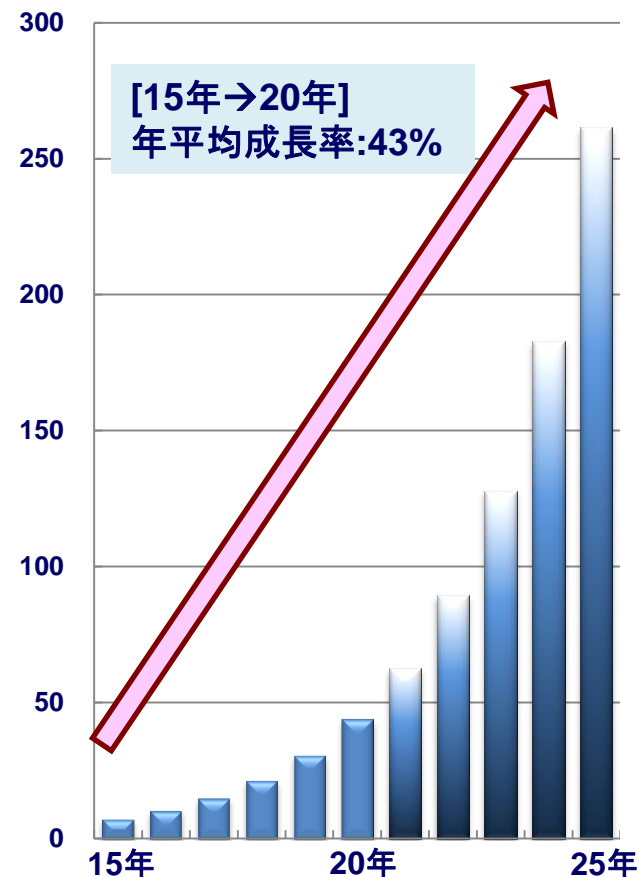
※化デテ調ベ



## データセンター市場 (処理データ量)

(単位: 兆ギガバイト)

※化デテ調ベ



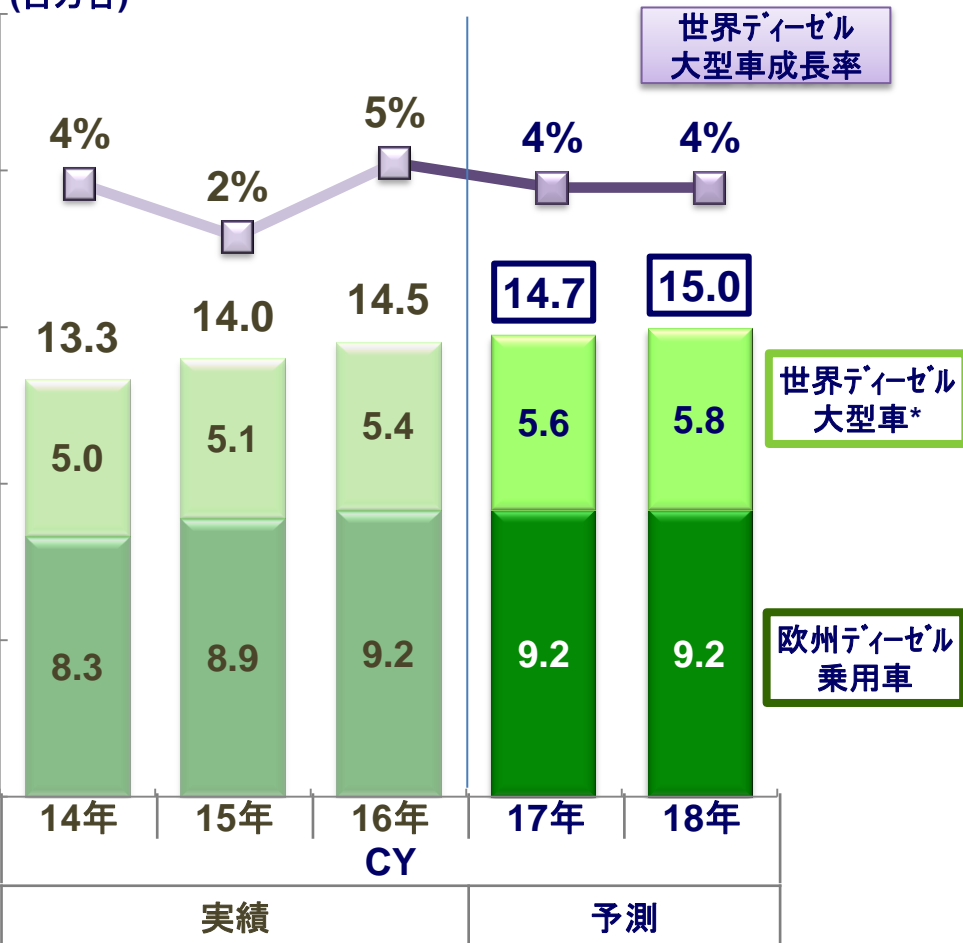
# [セラミック]市場動向

## □ 世界的に自動車市場は堅調に推移

### DPF市場

※ヒテン調べ

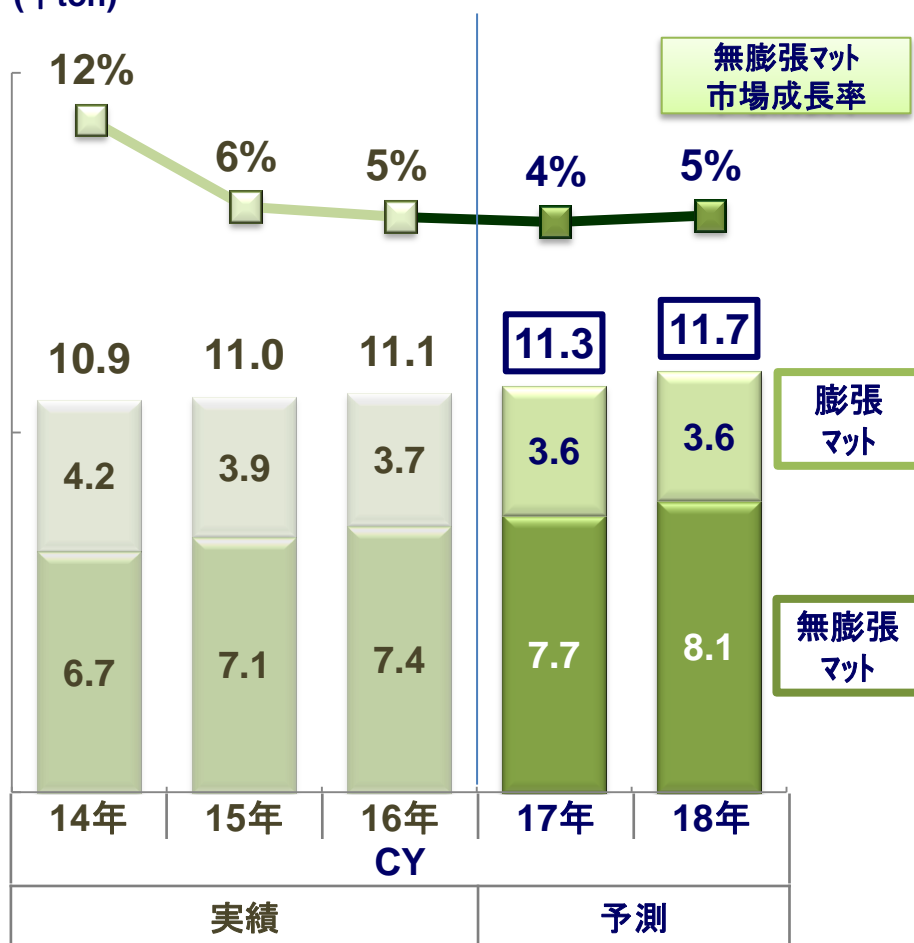
(百万台)



### マット市場

※ヒテン調べ

(千ton)



\*建機・農機含む(乗用車の約3倍換算)



## ① 電子事業

- **パッケージ市場** : 1) データセンター・車載向け高機能PKGの量産拡大  
2) FOWLP・PLPに対抗するファイン・薄型基板の立上げ
- **マザーボード市場** : ハイエンドスマホ向けMSAPの立上げによる受注回復

## ② セラミック事業

- **排気系市場** : 1) DPF・SCR・AFPのシナジーによる顧客提案力強化  
2) 大型車・新興国市場での受注拡大
- **その他新市場** : 排気系以外の自動車・航空・発電への事業拡大

## ③ その他事業(国内事業+電力事業)

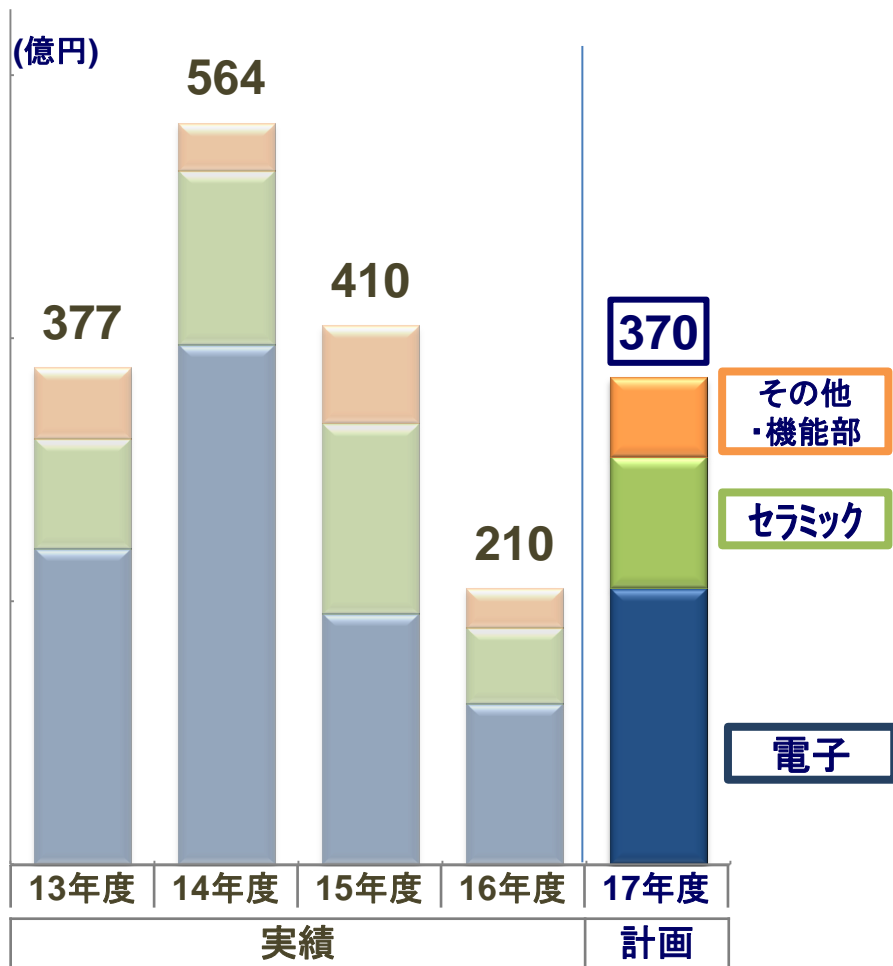
- **国内事業** : 建材・グリーンビジネス・食品等の事業領域において、特色ある商品で安定的に事業を拡大
- **電力事業** : 水力・太陽光発電を中心に、安定収益源としての電力事業に育成

# 設備投資額・減価償却費の計画

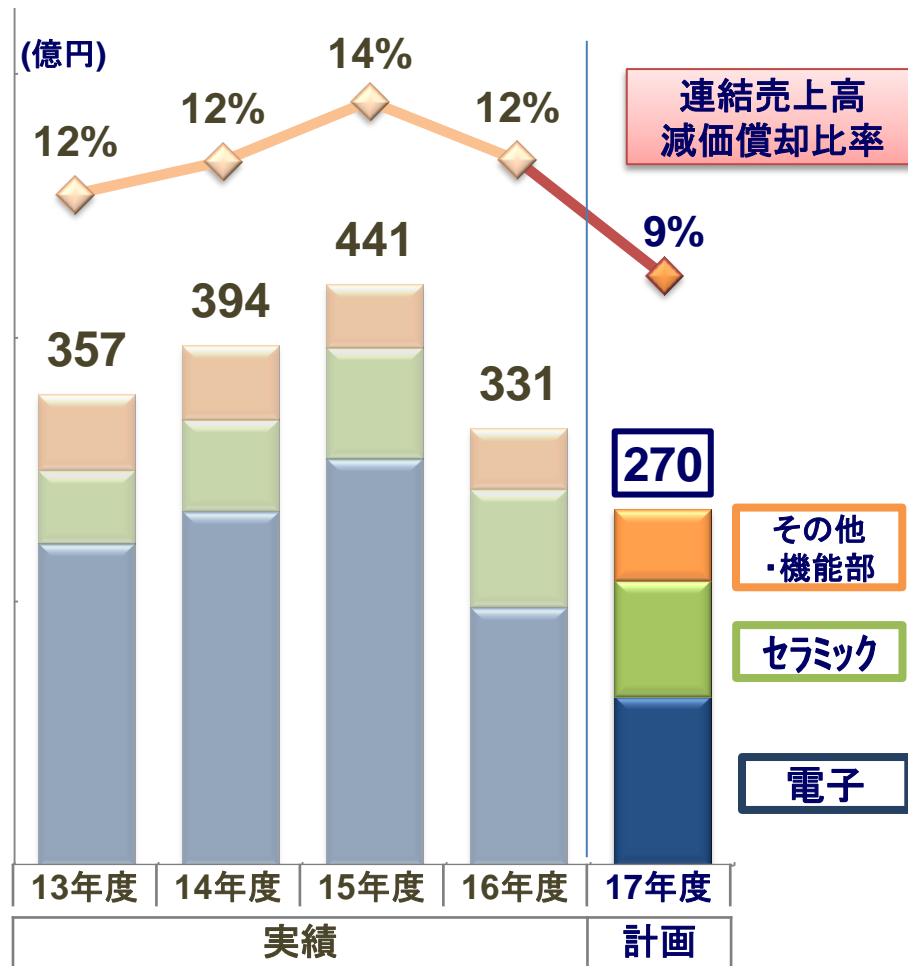
□電子事業 :次世代への対応投資 (ファイン化・薄型化・MSAP対応)

□セラミック事業 :大型車(HD)及び新興国市場向け増強投資

## 設備投資額



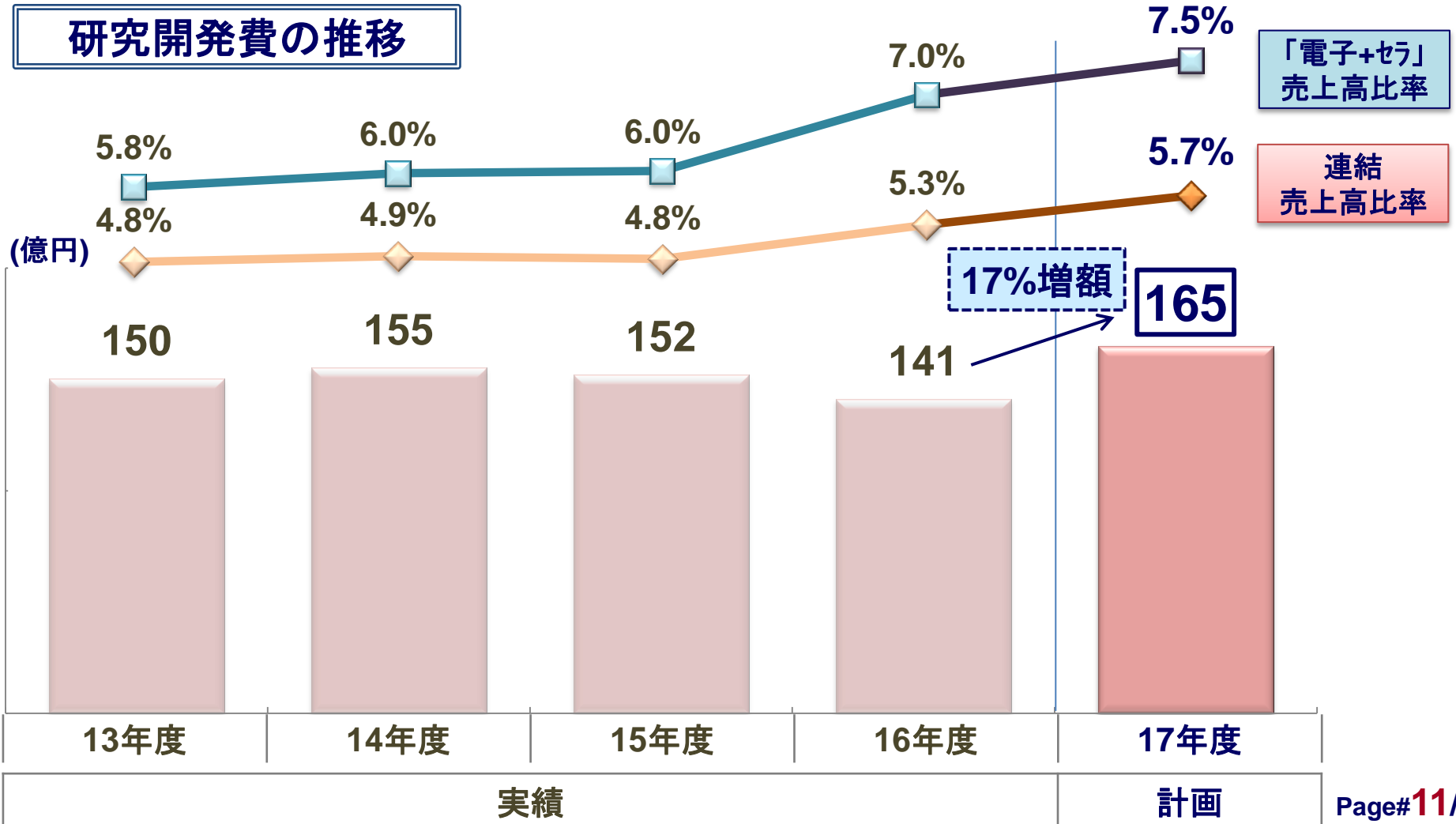
## 減価償却費



# 研究開発費の計画

- 4つの開発センター(自動車機能製品開発センター、将来モビリティ製品開発センター、先進セラミック開発センター、バイオマテリアル製品開発センター)を立上げ、新製品の早期事業化を果たす
- グループ会社事業にも、技術開発部門の支援を入れ、独自の競争力づくりを行う

## 研究開発費の推移



# 株式会社デンソーとの資本業務提携に関して

## 背景及び狙い

世界的な排ガス規制の強化に伴い、今後、内燃機関は、更なる燃焼効率の向上や排気システムの高性能化が求められている。今回の資本業務提携は、両社がこれまで培った強みを生かし、ガソリンエンジンやディーゼルエンジン、HV・PHVなど多様化する内燃機関において、高性能な排気システムの開発を加速させることを狙いとするもの。

## 実施事項

1. 次世代の排気システムの開発における協業
2. 多様化するパワートレインに対応するための電動化領域における協業



DPF事業で培われた排気システムに必要な高性能なセラミック材料の開発

**DENSO**  
Crafting the Core

ガソリンエンジンやディーゼルエンジンにおける、吸気・点火・排気の全ての過程での製品開発・提供を通じたシステム目線での製品化

## 第三者割当増資の概要

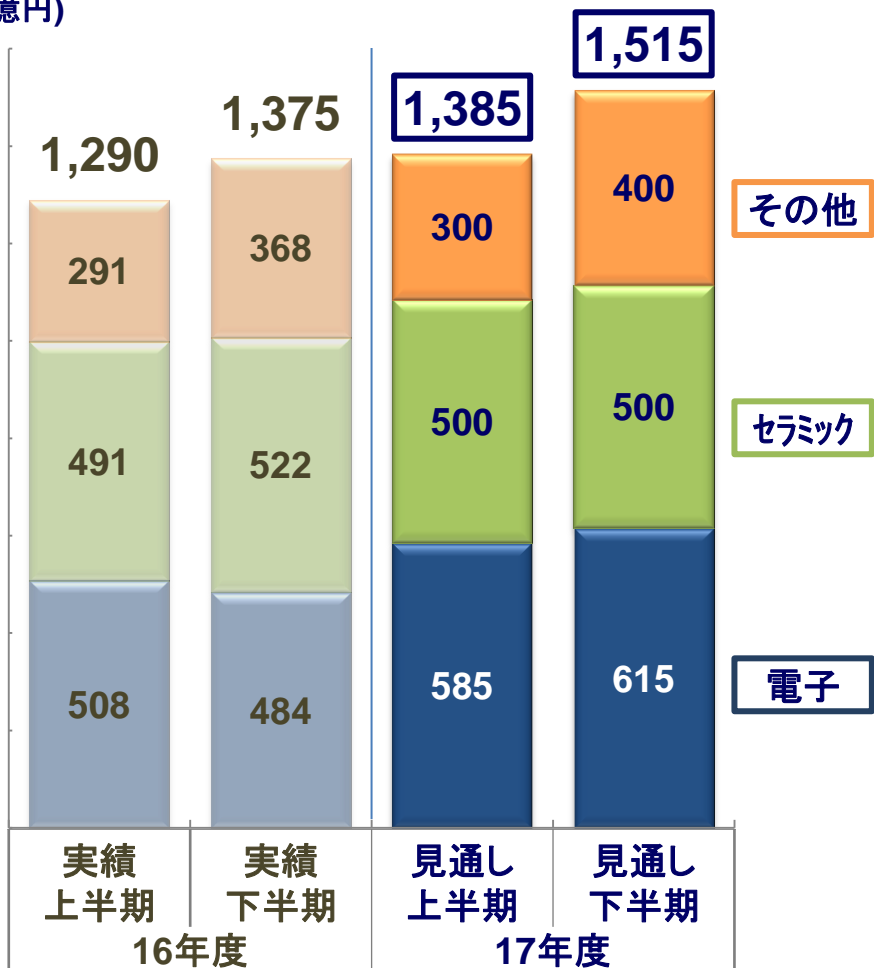
- 割当株式数 : 当社普通株式 6,825,900株 (自己株式を充当)  
割当価格 : 1株につき1,758円  
調達金額 : 11,999,932,200円 (概算120億円)

# 2017年度(半期) 売上高・営業利益 見通し



## 売上高

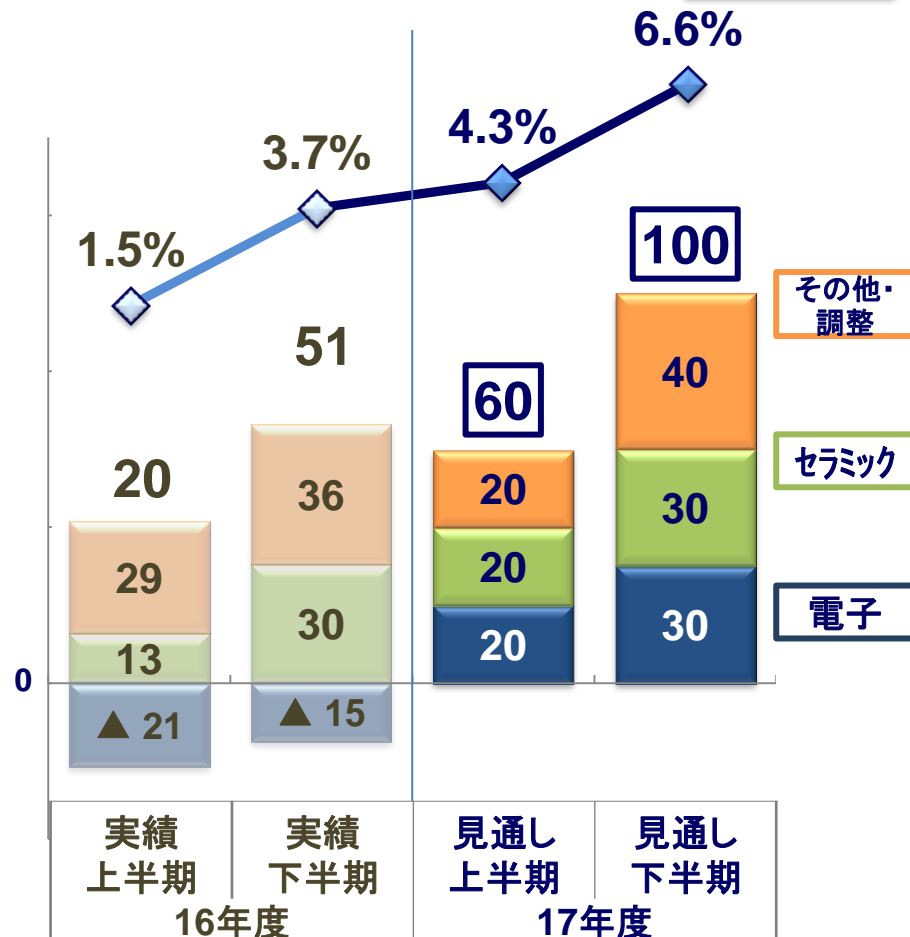
(億円)



## 営業利益

(億円)

営業利益率

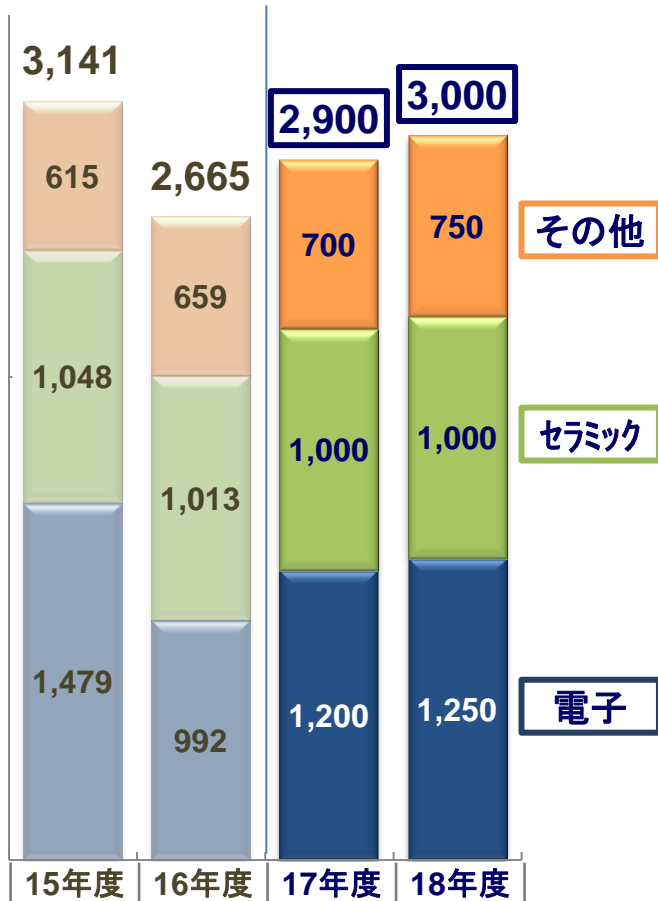


106	109	110	110	為替(ドル)
119	117	115	115	為替(ユーロ)

# 2017年度以降の業績見通し

## 売上高

(億円)



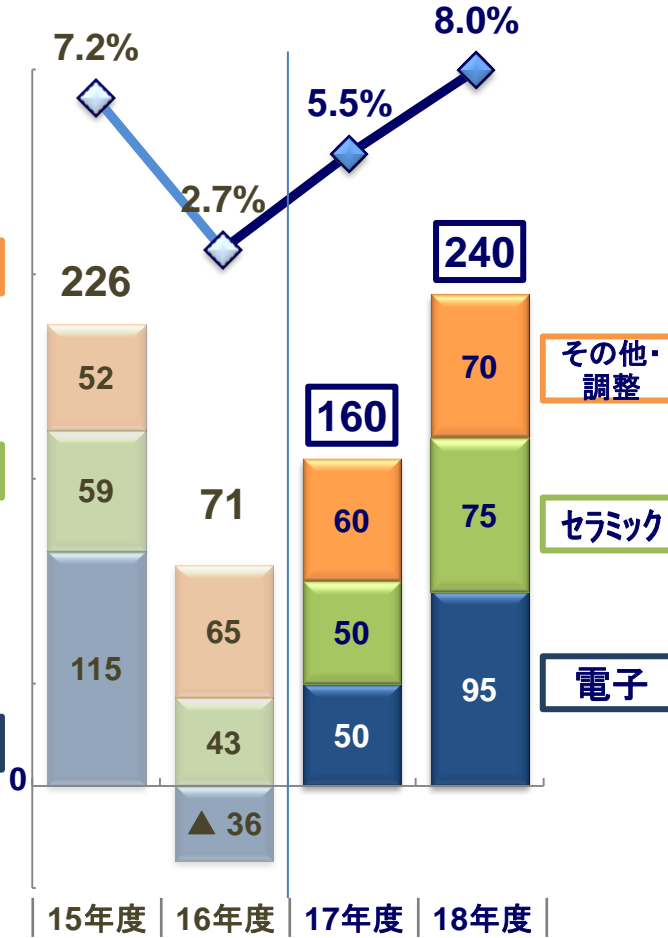
実績

見通し

## 営業利益

(億円)

営業利益率



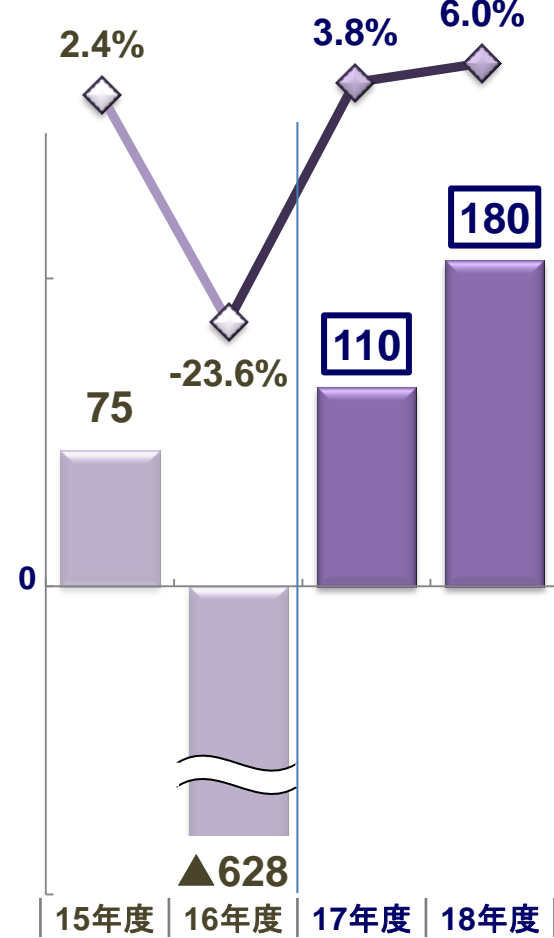
実績

見通し

## 純利益

(億円)

純利益率



実績

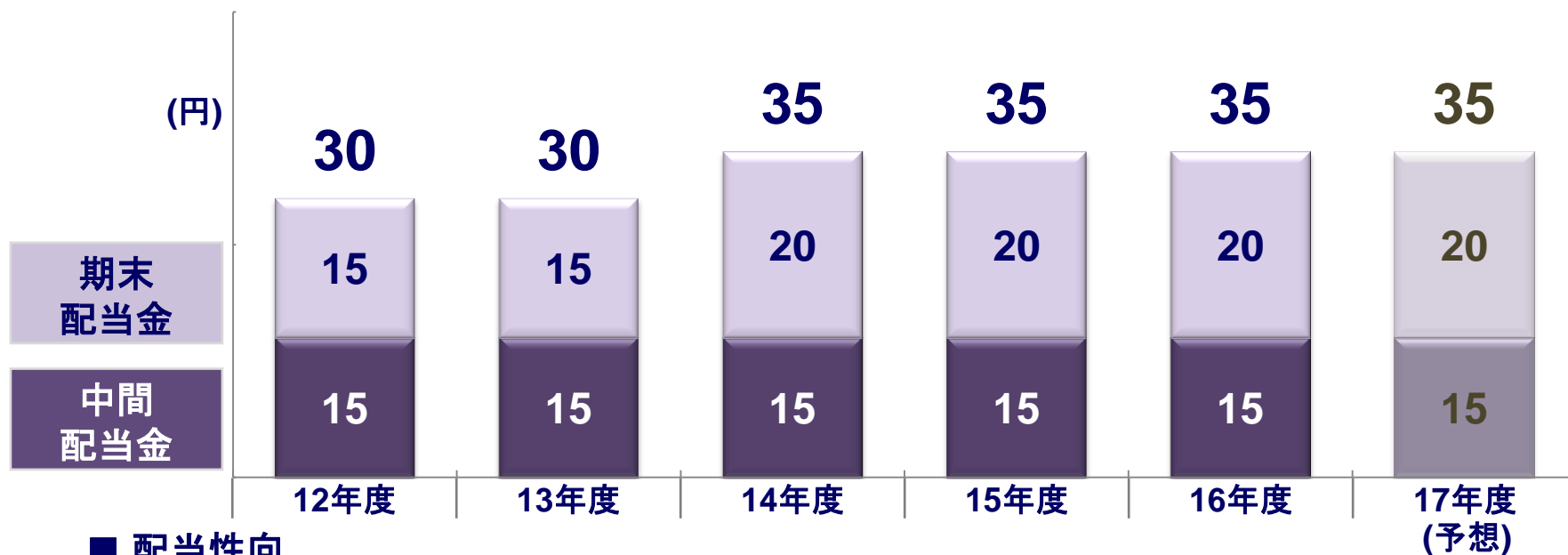
見通し

# 株主還元

# 株主還元

- 安定配当を継続する
- 株主優待制度の導入を決定

## 一株当たり配当金



### ■ 配当性向

12年度	187.8%	23.7%	25.3%	63.3%	-	42.3%
------	--------	-------	-------	-------	---	-------

### ■ 自己株式の取得・消却 (百万株)

取得	5.0	-	-	5.0	-	未定
消却	-	-	-	10.0	-	



# ガバナンス向上 に向けて

# 機関設計の変更と取締役会の監督機能強化

## 機関設計の変更

### 【背景①】

事業環境変化への対応

### 【背景②】

事業のグローバル化

### 【背景③】

CGコードの要求

### 【求められていること】

1. 事業環境の変化に対し、迅速な意思決定を可能にするスリムな取締役会構成
2. グローバル標準に近い、シンプルな機関設計
3. 社外取締役を活用した、取締役会の監督機能強化

## 監査等委員会設置会社への移行

### 取締役会の監督機能強化

★: 新任候補者

#### 取締役体制案 (現11名 → 7名)

竹中裕紀	代表取締役会長
青木武志	代表取締役社長
西田剛	代表取締役副社長
児玉幸三	代表取締役副社長
山口千秋	社外取締役 (東和不動産(株) 社長)
三田敏雄	社外取締役 ★ (中部電力(株) 相談役)
吉久光一	社外取締役 ★ (名城大学 学長)

#### 監査等委員体制案 (現4名 → 5名)

阪下敬一	常勤監査等委員
桑山洋一	常勤監査等委員
加藤文夫	社外監査等委員 (税理士)
堀江正樹	社外監査等委員 (公認会計士)
川合伸子	社外監査等委員 ★ (弁護士)

※ 監査等委員を含む取締役会全体(12名)における社外比率: 50%

※ 監査等委員会における社外比率: 60%(過半数)